

活動報告・情報交換 など

出席メンバーの勉強や活動を含む、近況報告をしてもらいました

- ・ **11/21の勉強会** 次回、11/9の勉強会はカウンセリング実習を行います。その次の勉強会(11/21)は『私を語る ～PCAの視点から～』(PCA=パーソンセンタード・アプローチです)と題して、ワーク中心の体験型の勉強会を行います。高楊先生にご指導頂きます。お楽しみに！
- ・ **NCK忘年会** 毎年恒例！NCKの忘年会(兼クリスマスパーティー)は、12/17(日)に行うことになりました。詳細が決まりましたら、別途ご案内致します。
- ・ **ボランティア活動** 11/4に「なのはなカフェ」(ご高齢の方が集まるスペース)にNCKからボランティア参加してきました。次回(12月)はまた募集をかけますので、ぜひご参加を！
- ・ **その他、情報交換や近況など**



※ この内容は会員の個人的な活動を含むため
 HP掲載版では割愛させていただきます。

今後の予定

次回以降の予定です。ぜひご参加を !!

※ 毎月第2木曜・第4火曜日はNCKの勉強会です！(年間スケジュールはこちらに載せてます→ <http://www.nihonbashi-counseling.org/>)

11月9日(木) 19:00～21:00 テーマ：カウンセリング実習
 (19:30までに入ればポイントがつきます) 場所：人形町区民館 4号室

11月21日(火) 19:00～21:00 テーマ：『私を語る ～PCAの視点から～』
 (19:30までに入ればポイントがつきます) 場所：人形町区民館 2号室

12月7日(木) 19:00～21:00 テーマ：カウンセリング実習
 (19:30までに入ればポイントがつきます) 場所：人形町区民館 4号室

12月17日(日) 夕方より 毎年恒例！NCK忘年会
 (時間・場所など、決まりましたら紹介します)

場所詳細： 人形町区民館 <http://mappage.jp/S/S04.php?L=12&X=2.4397608735314&Y=0.62275808064978>
 NCKへのお問い合わせは→ <http://www.nihonbashi-counseling.org/%E3%81%8A%E5%95%8F%E5%90%88%E3%82%8F%E3%81%9B/>

今回は『カウンセリング・ケーススタディ』の第2回です。『そうだ！相談に行こう(2013年版)』を使つての事例検討を行いました。

今回取り上げたのはこちらの事例13です(p.150)。

夫の死を受け入れることができずに
苦しむ女性の事例

職場の健康相談室に相談に来た、女性管理職がCLです。COは囑託として週1回勤務しています。

4回の面接記録(抜粋)がありますので、まず各面接の記録を読み、2つのグループでそれぞれ話し合い、その結果を全体で共有するという流れで進めました。話し合いは右のポイントについて行いました。

こちらが第1回面接についての意見です。左と右に各グループの意見を書いています。CLは3年前の夫の死に対して強い自責の念を持ち苦しんでいるが、相談室には初めての来談(敷居が高いと感じていた)。

そのCLが来談したことに、ねぎらいの言葉をかけるなど、COの態度や応答が良いという意見が多いです。

ただ、もう少し聴いた方がいいポイントがあったのでは？という意見も多くありました。

その下が第2回面接についての意見。CLに対して、『(気持ちを)誰かに聞いてもらえないのですか』と質問している箇所があり、質問の意図はわかるけど、言い方や言うタイミングについてはどうだろう？という疑問が出ていました。

ただ、それをふまえて最後にCLにまた来談するようにうながしたところは好評価でした。

右下が第3回面接についての意見です。この回はCLは仕事が忙しい中で来談に来た様子だったので、こういう場合は時間設定について、CLの要望を確認したら？という意見がありました。

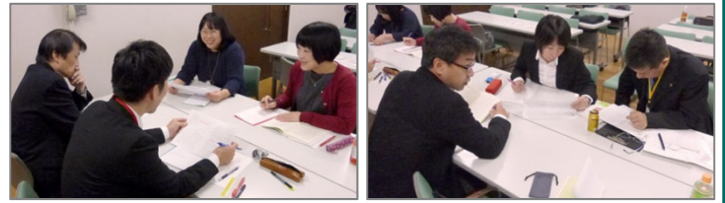
この回はCLが感情を出せるようになってきていて、COとの関係が築けていると感じられます。

下が第4回面接です(時間の関係で1つにまとめました)。他の女性管理職たちと話す機会があり、そこで話を聞いてもらうことができたことで楽になったとCLから報告を受け、この回で終結です。

第1～3回の面接があったからこそ同僚に話せたのでは？(面接の意義があった)という意見の一方で、カウンセラーとしてもっと何か出来たのでは？という意見もありました。

いろいろ考えさせられる事例でした。

○ 終わり方
 ・ きてくれる人がたまたま現れたので救われたのでは？
 ・ カウンセリングの中で改善していくこと、できなかったかなあ？
 ・ CLは「COのおかげ」とは思えないかもしれない。でもこの終わり方いいと思う。
 ・ 同僚に話せるようになったのは1～3回の面接のおかげでは？



今回話し合ったポイント

- ・ 良かった点
- ・ 気になった点
- ・ 質問してみたいこと
- ・ 主訴
- ・ 見立て
- ・ 今後の方針
- ・ (最後の面接のみ) 終わり方

○ 「よくきてくださいましたね」(ねぎらい)
 「よければまた…」(押しつけてない)
 ○ 「夫の上司をせめる」がいきなり出た。ここ少し確認した方がいい。
 ○ ← 同じ
 「うらみたです」の応答
 次回につないだのがよかった。
 ○ 「敷居が高い」のはなぜ？
 ○ 个上に同じ
 ○ 自責の念が強い。
 昇華させないと。
 ○ もっと聴いていいかなと。

○ クリスマスがっさいという話をちゃんとおぼえていたのがいい。
 ○ サポート資源をさがしてるのいいのでは？
 → 最後につなげたのいい。
 ○ 全体的に応答が淡白。気持ちの言葉に対して。
 「Aさんが一番っさいの」はCOの解釈だけじゃ、いい解釈では？
 「だ木かにきいてもさえないですか？」は、ちょっとどうとつ。
 「きいてもさえないですか？」言い方として、ちょっと気になる。
 「あまりにっさい」が気になる。ちゃんと確認しては？
 CLの「ないですね。」バツバツいもれたなあ…。

○ 「ひとりでも耐えてるんですね」
 言葉は、COが感じた問題(1人で耐えていること)を提示している？(とれたさ！)
 ○ ラポール出来たのでは？
 CL 忙しい中きてくれた。
 「激しく泣く」のように感情を出せるようになってきている。言葉としても強めに出てる。
 自責だけでなく「さびしさ」にも焦点あてられてきた。
 ○ 前半、CLを気づかすなら、先に時間設定を確認したら？
 今回はCOでいいだった。(CL急いでいるのに…)
 ○ CL 最初から勢いよく話す。なにかあった？

編集後記

会報作成担当のコメント・つぶやき… などなど

今回はちょっと久しぶりに「カウンセリング・ケーススタディ」を行いました。(ちなみに前は6/27でした) 前回はそうでしたが、意見を出し合って共有していくと、同じ事例もいろいろな見方ができることに気づかされますね。そうそう、忘年会の日程決まりました。予定に入れてください！【水口】